

UVインキ

UV RNC シリーズ

“UV RNC”は、ビジネスフォームのプレプリント用に開発した汎用性の高いUVインキで金融・保険・公共事業等のあらゆるフォームに使用されています。このインキは、エンドユーザーにて現在使用されているプリンターのメーカーや機種を問わず対応可能です。また用紙の選択性もなく、上質紙・ノーカーボン紙・サーマル紙等ほとんど全てのフォーム用紙に対応可能な万能型のビジネスフォーム用インキです。

■ 特 徴

- ▶ 乾燥能力が高く、印刷適性が良好
- ▶ 硬化皮膜の耐熱性が良好(特にヒートロール方式のプリンターで皮膜の剥がれがない)
- ▶ ノーカーボン紙用UVインキとして使用可能
- ▶ サーマル紙用UVインキとして使用可能
- ▶ 一般上質紙、コート紙にも印刷可能

■ 使用上の注意

- ▶ “UV RNC”は、RNCとRNC-Xの2タイプをご用意しております。RNCは耐減感性を考慮しており、減感インキの使用は可能です。RNC-Xは耐減感性がありませんので、減感インキは使用できません。ノーカーボン紙に印刷して減感インキをご使用の際は、RNCをご使用下さい。
- ▶ インキの性質上、インキ上にプリンター印字がのり難い場合があります。この際は、“UV NVR”シリーズをご使用ください。
- ▶ フラッシュライトによるNIP印字の場合、“UV RNC 墨”では、印刷面が劣化する場合があります。この場合は、別途“改 UV HR FL 墨”などをご使用ください。
- ▶ 非吸収原反へ印刷した印刷物が屋外もしくは水(結露を含む)のかかる環境に置かれた場合、接着力が低下して爪などによって簡単に剥がれることがありますので、ご確認願います。
- ▶ インキ盛り過ぎやランプの劣化により、硬化・密着不良が発生する可能性があります。
- ▶ 助剤・洗浄剤・版材については、UVインキ用のものをご使用下さい。
- ▶ 火気に注意し、作業場は十分に換気を行い、紫外線や直射日光を避けて取り扱って下さい。吸い込んだり、目、皮膚及び衣類に触れない様に保護具を着用下さい。
- ▶ 目に入った場合、直ちに多量の水で15分間以上洗い流し、眼科医の手当を受けて下さい。皮膚に付着した際は、汚染衣服等の汚れを落とし、付着部または接触部を石鹼水で洗浄し、多量の水で洗い流して下さい。もし、皮膚に炎症やかゆみを生じた場合は、直ちに医師の手当を受けてください。
- ▶ 本製品を御使用の際には、事前に安全データシート(SDS)を良くお読みください。



2022/1/14 No.W-2

- ▶ 記載のデータは、当社の試験方法による実測値であり、規格値ではありません。ご使用に際しては、貴社使用条件に適合するかを必ずご確認ください。なお、本文中の用途はいかなる特許に抵触しないことを保証するものではありません。
- ▶ 製品改良のため、予告なく内容を変更することがあります。
- ▶ 製品使用の際は、必ず事前に安全データシート(SDS)をご一読願います。